

年 組 防災学習指導案

単元 次世代防災会議ワークショップ ～SDGs11.「住み続けられるまちづくりを」のためにできること～

テーマ ※45分授業版

目標
 ・東北地方の高校生の言葉から、当時の震災や復興の課題、高校生の意見について知る。
 ・SDGs 11-b(気候変動への対策や災害への備え)について理解し、いま、これから高校生にできることを考えられる。

評価 ・ワークシートへの記入、提出

SDGs及び目標11、11-b、「仙台防災枠組2015-2030」について話を聞く。東日本大震災を経験した高校生による復興や

学習活動 防災の課題に関する新聞記事を読み、感想をワークシートに記入する。グループに分かれ「住み続けられるまちづくりを」のために、高校生にできることについての具体的なアクションをまとめ、発表する。

※オンラインにも対応。オンライン授業時はチャット機能などを利用して進める。

本時の展開例	時配	学習内容・学習活動	支援 (○)、留意点 (●)、評価 (☆)
導入 5分		SDGsの基本理念や目標、高校生の考えについて資料に基づき説明する。	○読売新聞2018年3月11日朝刊全国版記事「私たちが未来につなぐ被災地の高校生と語る防災」
<p>参考：『震災・防災を未来につなぐ「私の防災アクション」を考えよう！』 https://kyoiku.yomiuri.co.jp/demae/boshu/contents/post-655.php 参考：『私たちがつくる持続可能な世界』 https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/pdf/sdgs_navi.pdf 参考：『市民のための仙台防災枠組』 https://sendai-resilience.jp/media/pdf/sfdrr_2.pdf</p>			
展開 35分		説明、新聞記事を読んだ感想を記入する(5分)。 グループに分かれて話し合う(15分) 『住み続けられるまちづくりを』のために、 (1) どのような取り組みが必要か。 (2) そのために、自分たちは何ができるか。 代表意見を絞り込み発表、意見交換(15分)	☆シートに意見等が記入されているか。 ○自由な意見、アイデアでよい ☆具体的なアクションを考えているか。 ●取り組み内容と、自分たちにできることを関連づけて説明するよう伝える。
まとめ 5分		震災や防災を未来へつないでいくためには、ひとりひとりの理解と行動が大切であることを伝える。	